

# ちょっとひと工夫

NO.1

— 家庭学習改善のための情報 —

教学指導課

子どもたちに、学習内容の確実な定着を図るために、家庭学習の改善に取り組み始めたモデル校2校の実践や、県外の取組事例を紹介します。今回紹介するのは、取組のほんの一部です。これからも、定期的に情報を発信してきますので、参考にしてください。

## 辰野中学校

「授業の内容や基礎的・基本的な内容の確実な定着をめざす」実践

### 数学科：宿題プリント作戦

昨年度までのプリントを改良し、A、Bの内容を盛り込んだプリントを作成して宿題とする。

#### (例) 3年生の問題配列

全部で20問程度の問題を作成し、3年生には毎日宿題として出す。

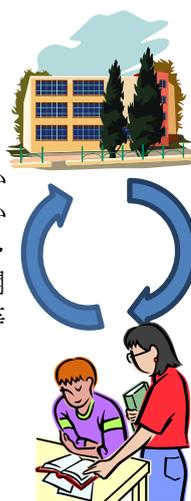
## 堀金中学校

「目的を持って家庭学習に取り組む生徒の姿をめざす」実践

### 国語・数学・英語の家庭学習サイクル

#### 定着の確認

身に付いたかどうかを確かめる小テストを、授業の開始時5分間等で実施する。



#### 課題

- ・国語、数学、英語は、平日に課題を出す。
- ・課題の内容は、1教科30分程度で取り組める内容のプリントや問題集の問題とする。

#### 生徒の反応

- ・小テストがあるので、自分から家で学習するようになった。

## S中学校の取組（埼玉県）

### 県外の情報

- ・1週間に1教科を課題として出す。
- ・学校でノートを1冊配布し、そのノートに課題プリントを貼り、2ページ以上漢字や英単語、計算用としてノートに記入する。
- ・週の終わりにまとめのテストを行う。（帰りの学活の時間も活用して約10分間で行う）合格点に達しない場合は、翌週に再テストを行う。

学習内容の確実な定着を図るための工夫や他教科の取組についての情報は、次号以降でお知らせします。

